



研修視察

8月22日(木)、東・西中学校区人権学習推進委員等33名が、兵庫県淡路市《北淡震災公園(国指定天然記念物：野島断層)》を視察しました。地震の様子や震災後の復興への取組について語りべの城本正守さんからお話を伺いました。



城本さんは「阪神・淡路大震災から10年以上が経過し、震災の記憶も次第に薄れてしまっている。忘れてしまったら、また繰り返してしまう。同じ悲しみを繰り返してしまう。被災した者として、被災した地域としてそれだけは避けてもらいたい。かけがえのない命、かけがえのない犠牲を、無駄にだけはしてほしくない。生き残った者の努めとして、しっかり後世に伝えていきたい。」と話されました。

また、復興に取り組んだ経験から、災害が起こったら、まずは自助、そして共助、最後に公助である。初期救助活動の重要性、震災後のケア、孤独死(淡路ではなかった。)の問題等々に対応するためにも、日頃の地域づくりや住民のコミュニケーションを図ることが大切である。」と教えてくださり、『思いやり ふれあう心 いっぱいのまち』づくりを進めることの大切さを再確認しました。

【参加者の感想から】(一部抜粋)

- 「北淡震災公園」での語りべの方のお話が印象に残りました。行方不明者と孤独死が0ということで改めて地域での日常のコミュニケーションの大切さを思い知らされました。
- 保存館に入る前に語りべさんの生々しい体験談をお聞きました。このお話がとても心に残りました。人権について考えさせられました。地震・津波などの自然災害は、人間がいくら努力してもどうにもならないことで受け入れざるを得ないことです。最小限に被害を食い止めることが求められています。災害はどうにもなりません。が戦争や放射能は、人間の力で防ぐことができるということをもう一度確認したいと思います。人権侵害の最たるものは戦争です。戦争のない平和な世界・日本を築いていくことを一生懸命考えた暑い暑い一日でした。



第1回人権教育講演会



8月18日(日)に岡山市立桑田中学校教諭松本圭子先生を講師にお迎えし、『「子どもたちの生きる力」～病院内学級で学ぶ子どもたちから感じること』と題して人権教育講演会を開催しました。実態を理解していない教育関係者も多く、病院内学級での難病と戦いながら学習を続けている子どもたちの様子を、豊富な経験から伝えてくださいました。学習する権利とは、勉強することの意義など、考えさせられて有意義な時間を過ごすことができました。参加者は65名でした。

【参加者の感想から】

- 彼らは病気に負けずに、生きること必死になっていることがよくわかりました。私は大きな病気をしたことがないので、物事に感謝する気持ちが欠けている面があるかもしれません。失ってはじめてありがたみが分かるものが多くあると思います。物事に感謝してベストを尽くして生きていこうと思います。
- 今日はありがとうございました。同年代の子どもたちにも是非聞かせてやりたいお話です。私たちも頑張って明るく元気に前向きに生きていこうと力がわきます。



西中学校区人権だより 第29号

かがやき

発行日 平成25年10月1日
 発行者 西中学校区人権学習推進委員会
 事務局 倉敷市倉敷西公民館
 倉敷市八王寺町199-3
 (086)424-3610
 E-mail: ph-kuranishi@kurashiki-oky.ed.jp

思いやり ふれあう心 いっぱいのまち

～高めよう人権意識 強めよう地域の絆～

平成25年度 西中学校区人権学習推進委員会総会総会開催

6月16日(日)、推進委員会総会が開催されました。会長には、引き続き梶谷典孝会長が、また、各種団体の代表14名の方が新委員として承認されました。そして、「思いやり ふれあう心 いっぱいのまち」づくりに向けての取組が協議され、平成25年度の事業がスタートしました。



これからの行事予定

【10月】

- ・中洲学区町内会連合会学区民祭(共催)
 期日 10月14日(月)
 場所 イオン倉敷(イオンホール)
 内容 演芸、フリーマーケット、人権啓発等
- ・倉敷西公民館文化祭(共催)
 期日 10月18日(金)～20日(日)
 場所 倉敷西公民館
 内容 作品展示、舞台発表、人権クイズ等
- ・ふれあい人権フェスティバル(倉敷市主催)
 期日 10月26日(土)
 場所 玉島市民交流センター
 内容 人権だより展示、ワークショップ、隣保館活動紹介等
- ・老松ふれあいフェスタ(共催)
 期日 10月26日(土)
 場所 老松小学校
 内容 ハンズオン、模擬店、人権啓発等

【11月】

- ・老松学区三世代ふれあいニュースポーツ大会(共催)
 期日 11月10日(日)
 場所 老松小学校
 内容 バドミントン、グラウンドゴルフ、輪投げ、人権啓発等
 ※要申込(老人クラブ会員、子ども会中心。地域住民も参加可能)
- ・中洲学区ミニ健康展(共催)
 期日 11月14日(木)
 場所 倉敷西公民館
 内容 各種健康測定、健康体操、手作り健康食試食、人権啓発等
- ・西中学校区青少年を育てる会ふれあいウォーク(共催)
 期日 11月16日(土)
 場所 酒津公園
 内容 酒津公園周辺散策、餅つき・焼きそば、人権啓発等
 ※要申込(西中学校区)、参加費200円
- ・西中学校11組との交流会(主催)
 期日 11月22日(金)
 場所 倉敷西公民館
 内容 歌や劇などを通しての交流

【12月】

- ・人権作品表彰、研修会(主催)
 期日 12月8日(日)
 場所 倉敷西公民館
 内容 表彰、作品披露、制作意図の発表

地域の行事に参加して絆を深めましょう!!



【1月】

- ・新年の会(主催)
 期日 1月12日(日)
 場所 日吉会館
 内容 講演、親睦会
- ・老松学区町内会婦人部講演会(共催)
 期日 1月15日(水)
 場所 老松学区ふれあい会館
 内容 未定
- ・人権教育講演会(倉敷西公民館主催)
 期日 1月26日(日)
 場所 倉敷西公民館
 内容 本当の国際理解とは何ですか。
 講師: トム・ハーツ・ハンズマン氏

学校園でも学んでいます

人権講演会



『子どもが育つということ』

学校カウンセラー 沢田の杖塾 主宰 森口 章 先生

大内保育園 中洲分園

6月15日（土）の保育参観後、中洲幼稚園遊戯室で中洲幼稚園・大内保育園中洲分園両保護者会主催の人権講演会を行いました。

森口先生は、小学生・中学生・高校生、また、教育現場の職員のカウンセラーとして巡回指導されており、実体験や先生自身の子育て経験をもとに、親子関係の在り方や子育てをしていく上でのポイントを話してくださいました。

カウンセラーとして気を付けていることは、自分のアドバイスをできるだけ控えて相談者の話を聞くようにされていることだそうです。これは、親子のコミュニケーションも同様で、しっかり聞いてあげることが、親子の絆を強めたり何でも言い合える関係につながったりすること、また、子育てをしていく上で、スキンシップを図りながら、「～なのね」と相手の存在を認める“いのち言葉”で寄り添い、子どもの将来の為に必要な浮き袋（生活力）を心に備えさせてあげることが大切だということをお話してくださいました。



みんなで手作りカレーパーティー

来てくださったお客様の紹介をしています。



中洲幼稚園

6月27日（木）に毎年恒例のカレーパーティーをしました。園児たちは昨年度から植えて育てていた玉ねぎやじゃが芋を収穫しました。年長児はカレーに必要な材料を買いに行き、年少児は野菜を丁寧に洗い、準備はバッチリです。パーティーには、地域の方やおやじの会のお父さん方、PTAのお母さん方をお招きしました。みなさんに手伝っていただきながら、年長児は野菜を切り、会場の準備もしました。お客様と一緒に作って、みんなで食べるカレーライスはとてもおいしかったです。おかわりも大行列でした。

収穫の喜びや食べ物大切さを感じながら、いろいろな方との触れ合いを楽しみ、様々な経験をすることができました。今後も続けていきたい行事の一つです。



年長児が野菜を切って準備しています。



みんな揃って「いただきます」

なかよし週間

「みんな なかま チーム西小」

を合い言葉に！

倉敷西小学校

倉敷西小学校では年に2回、人権意識を高める取組として『なかよし週間』を実施しています。

6月期は、人権啓発ビデオの視聴、人権ポスターや人権標語の発表、伝統の「かがや木」（友だちのよいところ見つけカード）、参観授業や教育講演会など、盛りだくさんの内容でした。

「〇〇さんへ いつも遊びに誘ってくれてありがとう。また一緒に遊ぼうね。」・・・「かがや木」カードには、ふだんなかなか言えない友だちへの感謝の言葉や相手を思いやるやさしい言葉がたくさん書かれていました。「かがや木」に書かれたメッセージは、まさに輝いています。「かがや木」のメッセージを保護者の方も熱心に見てくださいました。



【保護者も熱心に見て下さいました】

教育講演会では青山融氏をお招きし、岡山弁のすばらしさ、地域文化理解の大切さを学ぶことができました。これからも、子どもたちの人権意識を高めていきたいと思ひます。



【うれしいひと言が書かれています】



なかよし集会

テーマ「よいとこいっぱい みつけよう」

老松小学校

6月19日（水）2校時に、なかよし集会が行われました。

はじめの言葉の後、副校長先生のお話がありました。次に、なかよし委員会の児童による、読み聞かせがありました。（写真1）今年は、「さっちゃんのまほうのて」という、障がい者を題材にした本でした。子どもたちは、スクリーンに映し出された映像を真剣に見つめながら、自問自答しているようでした。その後、人権に関するクイズが行われ、楽しみながら人権について学びました。学級のみみんなで考えた人権宣言も紹介され、それぞれの思いを全校で確認することができました。最後に全校合唱「みんなともだち」が行われ、気持ちよくなかよし集会を終えることができました。（写真2）

なかよし集会で確認したことを、学校での生活に活かし、一人ひとりの思いが大切にされる老松小学校であり続けたいと思ひます。



（写真1）



（写真2）